**事　務　執　行　概　要**

企画・豊かな海づくり推進グループ

**１　庶務事務について**

課の一般庶務事項を掌るとともに、課内職員の諸給与、課の物品の購入管理事務、課業務の連絡調整等の事項を行い事務業務の適切な執行に努めた。

**２　新・大阪府豊かな海づくりプランの推進事業について**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 度 |  | 財　源　内　訳 | 合　計 |
| 国庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 36 | 36 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 36 | 36 |
| ２ | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 298 | 298 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 171 | 171 |
| ３ | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 448 | 448 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 224 | 224 |

大阪府農林水産業振興ビジョンで示された大阪府の水産業の目標を定めた行動計画である「新・大阪府豊かな海づくりプラン」の進捗状況の管理に努めた。

**３　資源管理計画推進事業について**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財　源　内　訳 | 合　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予　算　額 | 0 | 0 | 561 | 0 | 561 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 123 | 0 | 123 |
| ２ | 予　算　額 | 0 | 0 | 561 | 0 | 561 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 328 | 0 | 328 |
| ３ | 予　算　額 | 0 | 0 | 513 | 0 | 513 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 511 | 0 | 511 |

根拠法令等：漁業法

（１）資源管理計画作成・高度化等指導業務

漁業法に基づき、府が大阪府資源管理方針を作成するとともに、資源管理のための調査、漁業者への計画作成に係る指導等を行った。

・計画確認数　：　20（令和４年３月末現在）

（２）多元的な資源管理型漁業の推進事業

資源水準に見合った合理的な漁業管理を行うことによって、資源の回復・増大及び経済的に有効な利用を図ることを目的とし、資源状況、漁獲状況、生産特性の把握に必要な調査等を行うとともに、漁業者の資源管理に対する意識の醸成、資源の適正な利用に向けての指導調整を行った。

・資源管理型漁業の効率的な推進を図るため、大阪府資源管理型漁業推進協議会を開催した。

大阪府資源管理型漁業推進協議会の構成

漁業者代表　　　８名

系統団体　　　　３名

学識経験者　　　２名

・漁業者検討会

策定済みの「資源管理計画」について漁業者による効果的な実践推進のための検討を行った。

（３）資源回復事業

資源の適正な管理と持続的利用を図る観点から緊急に資源の回復を図ることが必要な魚種について、漁獲努力量の削減を計画的、総合的に図るとともに、推進に必要な支援措置を講じた。

・対　　象　　魚　　種　：　さわら

・漁獲努力量削減措置　：　網目規制（目あい10.6㎝以上）、休漁期の設定(6/5～7/11)

**４　漁場保全対策事業について**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財　源　内　訳 | 合　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予　算　額 | 4,968 | 0 | 0 | 4,527 | 9,495 |
| 決　算　額 | 4,724 | 0 | 0 | 3,813 | 8,537 |
| ２ | 予　算　額 | 5,140 | 0 | 0 | 4,618 | 9,758 |
| 決　算　額 | 5,060 | 0 | 0 | 3,197 | 8,257 |
| ３ | 予　算　額 | 4,773 | 0 | 0 | 4,258 | 9,031 |
| 決　算　額 | 4,692 | 0 | 0 | 3,001 | 7,693 |

根拠法令等：水産資源保護法

沿岸漁場整備開発法

海岸漂着物処理推進法

（１）貝毒・調査研究事業

「大阪府赤潮・貝毒原因プランクトン対策マニュアル（令和２年１月改定、大阪府）」に基づき、水産技術センター及び生物多様性センターにおいて貝毒を蓄積させるプランクトンの監視を行った。

また、貝毒発生監視体制の整備を図るため、マウスを用いた公定検査法による貝毒毒量の検査等、貝毒の発生監視調査を行った。

・貝毒プランクトン数の測定（令和3年4～5月に海域で9回、淀川で5回）

・貝毒マウス試験（令和3年4月に3検体）

（２）魚類防疫、養殖生産安全対策事業

魚の健康診断、魚病被害調査等を実施して魚病のまん延防止、被害の軽減に努めた。

また、養殖衛生管理技術や事業者に対して巡回指導を行うとともに、水産用医薬品の残留検査を実施した。

・養殖衛生管理技術についての講習会　　３回

・巡回指導　　ため池養殖等　11事業者

・水産用医薬品残留検査　　20検体

（３）漁場環境美化推進事業

河川を通じて流れ込み、漁業操業の支障となっている海底堆積ゴミ（空き缶等）及び海中浮遊ゴミ（ビニールゴミ等）を回収、除去し、漁場環境の改善を図るとともに漁業者等へ啓発を促した。

・漁場清掃委託

委　託　料　　5,079千円

委　託　先　　大阪府海域美化安全協会

事　業　量　　23kｍ２　(掃海面積)

・産業廃棄物処理委託

委託料　　853千円

委託先　　近畿エコロサービス株式会社

（４）負担金

（公財）海と渚環境美化・油濁対策機構

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 令和元年度 | 令和２年度 | 令和３年度 |
| 9千円 | 9千円 | 7千円 |

（５）漁業権河川実態調査事業

漁業権免許をしている河川のうち、ダム建設工事や流域に採石場のある２河川において環境変化を把握するため調査を実施した。

事業費　　河川調査：319千円

**５　栽培漁業推進事業について**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財　源　内　訳 | 合　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 358 | 358 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 350 | 350 |
| ２ | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 258 | 258 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 255 | 255 |
| ３ | 予算額 | 0 | 0 | 0 | 411 | 411 |
| 決算額 | 0 | 0 | 0 | 94 | 94 |

根拠法令等：水産基本法

栽培漁業の計画的かつ効率的な推進を図るため、大阪府栽培漁業推進協議会を開催し、第８次栽培漁業基本計画素案の作成、次年度の種苗生産及び放流計画を策定した。

大阪府栽培漁業推進協議会の構成

　学識経験者　　2名

　漁業者代表　　4名

　市町村代表　　2名

　府　職　員　　1名

**６　内水面漁業振興対策推進事業について**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財　源　内　訳 | 合　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 662 | 662 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 549 | 549 |
| ２ | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 724 | 724 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 582 | 582 |
| ３ | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 688 | 688 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 488 | 488 |

根拠法令等：水産基本法

水産資源保護法

府民にとって「身近な魚とのふれあいの場」となっている河川漁業権漁場において、廃棄物を除去することにより、漁場環境を回復し、魚類等の生息域や資源の増大を図るとともに、水辺環境を保全した。

　　・委託先　　能勢町漁業協同組合、東能勢漁業協同組合、止々呂美漁業協同組合、安威川上流漁業協同組合、芥川漁業協同組合、尺代漁業協同組合

　　・委託料　　388千円

　　・内　　容　　クリーンアップ８か所実施

 (安威川、下音羽川、芥川、岩谷川、山辺川、大路次川、余野川、水無瀬川)

**７　大阪府海域美化安全協会への支援について**

 （単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財　源　内　訳 | 合　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予　算　額 | 　0 | 0 |  0 | 2,000 | 2,000 |
| 決　算　額 |  0 | 0 | 0 | 2,000 | 2,000 |
| ２ | 予　算　額 | 　0 | 0 |  0 | 2,000 | 2,000 |
| 決　算　額 |  0 | 0 | 0 | 2,000 | 2,000 |
| ３ | 予　算　額 | 　0 | 0 |  0 | 2,000 | 2,000 |
| 決　算　額 |  0 | 0 | 0 | 2,000 | 2,000 |

美しく安全な大阪府海域の実現を目的に設立された大阪府海域美化安全協会を支援するため、
会員として参画した。

**８　漁港区域清掃事業について**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財源内訳 | 合　計 |
| 国庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予算額 | 0 | 0 | 0 | 1,382 | 1,382 |
| 決算額 | 0 | 0 | 0 | 1,289 | 1,289 |
| ２ | 予算額 | 1,777 | 0 | 0 | 762 | 2,539 |
| 決算額 | 1,750 | 0 | 0 | 751 | 2,501 |
| ３ | 予算額 | 2,347 | 0 | 0 | 1,006 | 3,353 |
| 決算額 | 2,277 | 0 | 0 | 976 | 3,253 |

根拠法令：海岸漂着物処理推進法

漁港漁場整備法

大阪湾に流入する多量の廃棄物が水産生物の生息環境を悪化させるばかりでなく、漁業操業の障害となっていることから、委託により漁港内に漂着したゴミ類の清掃作業を実施し良好な周辺環境の維持及び回復を図った。
・漁港区域清掃委託

　委託料　　2,593千円

　委託先　　大阪府海域美化安全協会

　実施場所　　11漁港

・産業廃棄物処理委託

　委託料　　660千円

　委託先　　近畿エコロサービス株式会社

**９　大阪湾漁場環境整備事業について**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財源内訳 | 合　計 |
| 国庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予算額 | 42,670 | 36,000 | 0 | 6,670 | 85,340 |
| うち予算執行機関配当額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 決算額 | 39,222 | 33,000 | 0 | 6,225 | 78,447  |
| 繰越額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ２ | 予算額 | 16,975 | 9,000 | 0 | 7,975 | 33,950 |
| うち予算執行機関配当額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 決算額 | 16,386 | 9,000 | 0 | 7,388 | 32,774  |
| 繰越額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ３ | 予算額 | 6,688 | 0 | 0 | 6,688 | 13,376 |
| うち予算執行機関配当額 | 5,541 | 0 | 0 | 5,541 | 11,082 |
| 決算額 | 5,541 | 0 | 0 | 5,541 | 11,082 |
| 繰越額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

根拠法令等：漁港漁場整備法

・魚介類の産卵場、稚魚の育成場所に加え、環境改善効果のある攪拌機能を備えた攪拌ブロック礁の造成事業を実施した。

・令和３年度実績

大阪湾漁場環境整備事業効果調査業務委託　　　　6,267千円

水路測量委託（海図補正）　　　　　　　　 　 4,815千円

指導・調整グループ

**１　水産業協同組合の常例検査、組合指導について**

漁業者及び水産加工業者の協同組織である水産業協同組合の運営の適正・合理化を図るため、常例検査・運営指導を行った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 |  | 財　源　内　訳 | 合　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 257 | 257 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 197 | 197 |
| ２ | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 271 | 271 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 103 | 103 |
| ３ | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 254 | 254 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 129 | 129 |

根拠法令等：水産業協同組合法

（府内水産業協同組合の状況）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 沿海漁業協同組合 | 23組合 | 漁業協同組合連合会 | 2組合 |
| 内水面漁業協同組合 | 　6組合 | 業種別漁業協同組合 | 1組合 |
| 水産加工業協同組合 | 　2組合 |  |  |

（１）常例検査

【令和３年度検査実施状況】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種　　　　　類 | 検査実施組合数 | 対象組合名 |
| 沿海漁業協同組合 | 21組合 | 大阪市漁業協同組合ほか20漁協 |
| 内水面漁業協同組合 | 　3組合 | 安威川上流、芥川、尺代 |
| 水産加工業協同組合 | 　2組合 | 大阪水産加工、大蒲水産加工 |
| 漁業協同組合連合会 | 1組合 | 堺市漁業協同組合連合会 |
| 業種別漁業協同組合 | 1組合 | 大阪府鰮巾着網漁業協同組合 |

※止々呂美漁業協同組合は箕面市に権限移譲（H27.4.1）

※北中通漁協・泉佐野漁協は泉佐野市に権限移譲（H31.4.1）

※小島養殖漁業協同組合は組織変更され株式会社となる（R2.7.3）

※非出資組合（内水面２）は常例検査対象外

※大阪府漁業協同組合連合会の常例検査は農林水産省が検査する

（２）組合指導

【令和３年度指導内容】

○組合の総会・理事会に関する指導

○組合の役員改選に関する指導

○組合の事業運営に関する指導

○組合の会計に関する指導

○組合定款変更等定款に関する指導　　　等

**２　地域水産業・漁村の活性化について**

○　浜を中心とした地域活力の再生に資するため、漁協と市町等で組織する地域水産業再生委員会が将来目標を設定し、目標達成のために取り組むべき方策を内容とする｢浜の活力再生プラン｣を策定しているが、同プランの修正について支援した。

・地域水産業再生委員会の設立：２１委員会

・広域水産業再生委員会の設立：　２委員会

・浜の活力再生プランの策定：２４プラン（うち令和4年度から第2期開始3プラン）

・浜の活力再生広域プランの策定：２プラン

**３　漁業関連施設の整備について**

持続可能な栽培漁業を支援し大阪湾における水産資源の回復・維持による漁業生産力の向上を図るため、国庫を活用し所要の施設整備を行った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 |  | 財　源　内　訳 | 合　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ２ | 予　算　額 | 61,152 | 0 | 0 | 0 | 61,152 |
| 決　算　額 | 60,239 | 0 | 0 | 0 | 60,239 |
| ３ | 予　算　額 | 39,163 | 0 | 0 | 0 | 39,163 |
| 決　算　額 | 19,903 | 0 | 0 | 0 | 19,903 |
| 繰　越　額 | 19,232 | 0 | 0 | 0 | 19,232 |

根拠法令等：水産関係地方公共団体交付金等交付要綱、

大阪府漁業振興事業費補助金交付要綱

実施箇所等

・大阪府栽培技術センター　栽培漁業施設改築工事

**４　漁協合併の促進について**

沿海地区漁協等の合併促進にあたり、その主体又は中心となる沿海地区漁協等で組織する大阪府漁連の経営基盤強化及び経営効率向上を図るため、定期及び随時に助言及び指導を行った。

**５　漁業許可等事務について**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 |  | 財　源　内　訳 | 合　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| ２ | 予　算　額 | 0 | 0 | 6,411 | △4,204 | 2,207 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 6,785 | △5,169 | 1,616 |
| ３ | 予　算　額 | 0 | 0 | 2,716 | △1,872 | 844 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 2,778 | △2,776 | 2 |

根拠法令等：漁業法、水産資源保護法、大阪府漁業調整規則、

遊漁船業の適正化に関する法律、

　　　　　　漁船法、小型漁船の総トン数の測度に関する政令

　　　※令和元年度までは、予算細々事業名が「漁業調停費」と「漁船登録費」に分かれていた。

　　**漁業調停**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 |  | 財　源　内　訳 | 合　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予　算　額 | 0 | 0 | 4,886 | △2,580 | 2,306 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 4,887 | △2,786 | 2,101 |

根拠法令等：漁業法、水産資源保護法、大阪府漁業調整規則、

遊漁船業の適正化に関する法律

**漁船登録**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 |  | 財　源　内　訳 | 合　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予　算　額 | 0 | 0 | 2,207 | △1,430 | 777 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 2,023 | △1,316 | 707 |

根拠法令等：漁船法、小型漁船の総トン数の測度に関する政令

（１）府内沿岸漁業は、大阪湾を漁場として兵庫県と相互に入会を行いながら中型まき網漁業、小型機船底びき網漁業、瀬戸内海機船船びき網漁業等多岐にわたる漁業が営まれているが、漁船性能の向上、漁具・漁法の改良進歩に伴い、操業範囲が拡大し、漁場利用関係が複雑化する傾向にある。

このため、漁業秩序の維持と漁業操業が円滑に行われ、漁業資源が有効に利用されるよう調整と指導に努めた。

（２）漁業許可等申請手数料

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年　度 | 件　数 | 金　額 |
| 元 | 1,617 | 4,887,400円 |
| ２ | 1,381 | 4,421,800円 |
| ３ | 1,025 | 3,089,900円 |
| 項　　目 | １件当たり手数料 | 年度 | 件　 | 金　　額 |
| 漁業権免許 | 3,700円 | 元 | 0 | 0円 |
| ２ | 0 | 0円 |
| ３ | 1 | 3,700円 |
| 漁業許可 | 2,900円 | 元 | 1,156 | 3,352,400円 |
| ２ | 891 | 2,583,900円 |
| ３ | 573 | 1,661,700円 |
| 許可内容変更 | 2,400円 | 元 | 5 | 12,000円 |
| ２ | 14 | 33,600円 |
| ３ | 0 | 0円 |
| 特別採捕許可（しらすうなぎ） | 2,000円 | 元 | 417 | 834,000円 |
| ２ | 424 | 848,000円 |
| ３ | 414 | 828,000円 |
| 特別採捕許可（しらすうなぎ以外） | 3,100円 | 元 | 10 | 31,000円 |
| ２ | 13 | 40,300円 |
| ３ | 15 | 46,500円 |
| 漁場図謄本交付 | 520円 | 元 | 0 | 0円 |
| ２ | 0 | 0円 |
| ３ | 0 | 0円 |
| 遊漁船業登録 | 28,000円 | 元 | 15 | 420,000円 |
| ２ | 23 | 644,000円 |
| ３ | 16 | 448,000円 |
| 遊漁船業更新登録 | 17,000円 | 元 | 14 | 238,000円 |
| ２ | 16 | 272,000円 |
| ３ | 6 | 102,000円 |
| 遊漁船業者登録原簿謄本交付 | 550円 | 元 | 0 | 0円 |
| ２ | 0 | 0円 |
| ３ | 0 | 0円 |

（３）遊漁船業の登録について

「遊漁船業の適正化に関する法律」が改正（平成15年4月1日施行）に基づき、遊漁船業を営むためには、遊漁船業を営む営業所ごとに、その所在地を管轄する都道府県知事の登録（５年更新）を受ける必要があることから、同法に基づき登録業務を実施した。

遊漁船業者登録状況　　令和3年3月31日現在　　154事業者（193隻）

（４）漁船登録について

　　　適正な漁船建造が行われるよう指導と検査を実施し、登録事務の円滑化と漁船実態の把握に努めた。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年　度 | 件　　　数 | 金　　　額 |
| 元 | 472 | 1,899,260円 |
| ２ | 580 | 2,230,480円 |
| ３ | 341 | 1,498,920円 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | １件当たり手数料 | 年度 | 件　　数 | 金　　　額 |
| 漁船登録 | 6,900円 | 元 | 83 | 572,700円 |
| ２ | 82 | 565,800円 |
| ３ | 108 | 745,200円 |
| 変更登録 | 3,400円 | 元 | 70 | 238,000円 |
| ２ | 76 | 258,400円 |
| ３ | 63 | 214,200円 |
| 登録票再交付 | 2,400円 | 元 | 13 | 31,200円 |
| ２ | 23 | 55,200円 |
| ３ | 13 | 31,200円 |
| 検認 | 3,600円 | 元 | 292 | 1,051,200円 |
| ２ | 372 | 1,339,200円 |
| ３ | 140 | 504,000円 |
| 謄本交付 | 440円 | 元 | 14 | 6,160円 |
| ２ | 27 | 11,880円 |
| ３ | 18 | 7,920円 |

（５）総トン数20トン未満の漁船のトン数測度を実施した。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年　度 | 件　数 | 金　額 |
| 元 | 8 | 124,000円 |
| ２ | 7 | 133,000円 |
| ３ | 8 | 209,000円 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | １件当たり手数料 | 年度 | 件　数 | 金　額 |
| 測度（５トン以上の漁船） | 37,000円 | 元 | 0 | 0円 |
| ２ | 1 | 37,000円 |
| ３ | 4 | 148,000円 |
| 測度(上甲板上) | 26,000円 | 元 | 1 | 26,000円 |
| ２ | 1 | 26,000円 |
| ３ | 0 | 0円 |
| 測度（５～３トンまでの漁船） | 19,000円 | 元 | 0 | 0円 |
| ２ | 0 | 0円 |
| ３ | 1 | 19,000円 |
| 測度（３トン未満の漁船） | 14,000円 | 元 | 7 | 98,000円 |
| ２ | 5 | 70,000円 |
| ３ | 3 | 42,000円 |

**６　空港周辺海域管理事業について**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 |  | 財　源　内　訳 | 合　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 7,644 | 7,644 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 7,518 | 7,518 |
| ２ | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 7,644 | 7,644 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 7,536 | 7,536 |
| ３ | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 7,537 | 7,537 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 7,536 | 7,536 |

根拠法令等：漁業法

水産資源保護法

大阪府漁業調整規則

空港周辺海域において、平成6年5月1日（1期）及び平成19年4月1日（2期）に設定した水産動植物の採捕禁止区域を標示する灯標の維持管理並びに、休日における普及啓発事業を行った。

（１）採捕禁止区域標示灯標維持管理委託

・委託先　　株式会社　緑星社　神戸営業所

・委託額　　5,255千円

725千円（維持補修分）

・委託期間　　令和3年4月13日～令和4年3月31日

（２）関西空港周辺水産動植物採捕禁止区域普及啓発事業委託

・委託先　　特定非営利活動法人　大阪府海域美化安全協会

・委託額　　1,557千円

・委託期間　　令和3年5月1日～令和3年10月31日

漁港整備グループ

**１　漁港管理事業について**

(単位：千円)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財 源 内 訳 | 合 計 |
| 国 庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予算額 | 0 | 0 | 75,377 | △17,719 | 57,658 |
| うち予算執行機関配当額 | 0 | 0 | 48,408 | △6,554 | 41,854 |
| 決算額 | 0 | 0 | 21,952 | △2,930 | 19,022 |
| ２ | 予算額 | 0 | 0 | 73,611 | △13,991 | 59,620 |
| うち予算執行機関配当額 | 0 | 0 | 36,179 | △4,719 | 31,460 |
| 決算額 | 0 | 0 | 27,128 | △3,854 | 23,274 |
| ３ | 予算額 | 0 | 0 | 75,618 | △11,979 | 63,639 |
| うち予算執行機関配当額 | 0 | 0 | 36,297 | △5,599 | 30,698 |
| 決算額 | 0 | 0 | 72,593 | △11,581 | 61,012 |

※漁港・漁業取締グループ分の漁港管理事業費を含む。

根拠法令等：大阪府漁港管理条例

　　　　　　大阪府漁港管理規則

（１）漁港の維持管理について

漁港機能を向上させ、利用の円滑化を図るため、漁港内の清掃、浚渫等の漁港の維持管理を行った。また、各種団体の会員となり、全国の漁港管理者等との情報交換を図った。

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 負担先 | 令和元年度 | 令和２年度 | 令和３年度 |
| 大阪府漁港漁場協会 | 290 | 284 | 277 |
| 漁港漁場関係積算施工技術協議会 | 233 | 216 | 227 |

　なお、工事等に要する事業費を大阪港湾局へ配当して実施した。

* 工事請負費　　　1,256千円
	+ 泉州海岸　海岸維持工事
* 委託料　　　　14,732千円
* 維持需用費 　14,504千円
	+ 漁港照明施設電気代等

（２）漁港施設の利用状況（有償分）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(単位：円)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和元年度 | 令和２年度 | 令和３年度 |
| 件数 | 収入額 | 件数 | 収入額 | 件数 | 収入額 |
| 施設占用許可 | 更新新規 | 61 | 26,000,430 | 19 | 2,729,870 | 17 | 1,233,930 |
| 継続 | 6 | 1,501,490 | 42 | 23,924,360 | 56 | 25,728,660 |
| 計 |  | 67 | 27,501,920 | 61 | 26,654,230 | 73 | 26,962,590 |

（３）不法占拠案件の賃料相当損害金について

　　　府有地（田尻漁港）の不法占拠案件に伴い、なんたけ株式会社あて請求していた和解条項に基づく賃料相当損害金（696,551円）について、地方自治法施行令第171条の5第１項第1号に該当するため、令和3年1月25日付けで徴収停止の処理を行った。

　　（経過）平成３０年　３月３０日　訴訟提起（府有地の建物等収去土地明渡請求）

　　　　　　平成３０年１２月２５日　和解成立

　　　　　　平成３１年　７月３１日　和解条項に基づく建物収去及び土地明渡期限

　　　　　　令和　２年　２月２８日　建物収去及び土地明渡完了

　　　　　　令和　２年　３月　９日　建物収去等が期限までに行われなかったため和解条項に基づく

賃料相当損害金請求

**2　佐野漁港施設整備事業について**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財 源 内 訳 | 合 計 |
| 国 庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予算額 | 0 | 0 | 0 | 35,568 | 35,568 |
| うち予算執行機関配当額 | 0 | 0 | 0 | 25,662 | 25,662 |
| 決算額 | 0 | 0 | 0 | 9,906 | 9,906 |
| ２ | 予算額 | 0 | 0 | 0 | 33,129 | 33,129 |
| うち予算執行機関配当額 | 0 | 0 | 0 | 29,974 | 29,974 |
| 決算額 | 0 | 0 | 0 | 3,155 | 3,155 |
| ３ | 予算額 | 0 | 0 | 0 | 25,640 | 25,640 |
| うち予算執行機関配当額 | 0 | 0 | 0 | 19,470 | 19,470 |
| 決算額 | 0 | 0 | 0 | 21,846 | 21,846 |

根拠法令等：漁港漁場整備法

　佐野漁港の拡充整備と併せて企業用地を造成し、食品の保護・加工・流通の基礎とするため、昭和38年度から事業を実施しているもので、本年度は、コンビナート地区の氷場桟橋の補修等を行った。

1. 施設補修

・旧防潮堤道路舗装補修工事　 　　　1,936千円

・(地元地区)舗装補修工事　　　　　 440千円

・臨港道路整備工事　　　　　　　 19,470千円

**3　漁港建設事業について（総括）**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財 源 内 訳 | 合計 |
| 国庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予算額 | 120,295 | 108,266 | 0 | 12,029 | 240,590 |
| うち予算執行機関配当額 | 110,132 | 99,119 | 0 | 11,013 | 220,264 |
| 決算額 | 36,650 | 32,985 | 0 | 3,665 | 73,300 |
| 繰越額 | 73,482 | 66,134 | 0 | 7,348 | 146,964 |
| ２ | 予算額 | 196,100 | 176,490 | 0 | 19,610 | 392,200 |
| うち予算執行機関配当額 | 194,113 | 174,702 | 0 | 19,411 | 388,226 |
| 決算額 | 69,417 | 62,476 | 0 | 6,941 | 138,834 |
| 繰越額 | 124,695 | 112,226 | 0 | 12,469 | 249,390 |
| ３ | 予算額 | 147,391 | 132,652 | 0 | 14,739 | 294,782 |
| うち予算執行機関配当額 | 114,771 | 103,294 | 0 | 11,477 | 229,542 |
| 決算額 | 114,771 | 103,294 | 0 | 11,477 | 229,542 |
| 繰越額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

根拠法令等：漁港漁場整備法、海岸法

漁業の生産基盤である漁港の整備については、年次計画に基づき順次整備を図っているが、近年の漁船の大型化、漁獲物の流通合理化の必要性に対応してその機能をより充実するため、国の漁港漁場整備長期計画に基づき、護岸等の建設、改修を図るための事業を実施した。

なお、工事等に要する事業費を港湾局に配当して実施しており、令和３年度における事業内容は次のとおりである。

**（１）水産物供給基盤整備事業について**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財 源 内 訳 | 合計 |
| 国庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予算額 | 173,970 | 156,573 | 0 | 17,397 | 347,940 |
| うち予算執行機関配当額 | 92,204 | 82,984 | 0 | 9,220 | 184,408 |
| 決算額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 繰越額 | 64,303 | 57,873 | 0 | 6,430 | 128,606 |
| ２ | 予算額 | 204,688 | 184,221 | 0 | 20,468 | 409,377 |
| うち予算執行機関配当額 | 74,762 | 67,286 | 0 | 7,476 | 149,524 |
| 決算額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 繰越額 | 117,392 | 105,651 | 0 | 11,739 | 234,782 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ３ | 予算額 | 117,392 | 105,653 | 0 | 11,739 | 234,784 |
| うち予算執行機関配当額 | 95,373 | 85,836 | 0 | 9,537 | 190,746 |
| 決算額 | 95,373 | 85,836 | 0 | 9,537 | 190,746 |
| 繰越額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

根拠法令等：漁港漁場整備法

他部局（港湾局）執行分

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業区分 | 漁港名 | 事業費 | 令和３年度実施額 | 工事内容 |
| 機能保全 | 佐野漁港外 | 234,782 | 190,746 | セル護岸改修、物揚場補修等 |
| 小計 | 234,782 | 190,746 |  |
| 漁港特別改良（単独） | 岸和田漁港外 | 32,527 | 32,527 | 維持浚渫工事等 |
| 小計 | 32,527 | 32,527 |  |
| 合計 | 267,309 | 223,273 |  |

**（２）海岸事業（高潮対策事業等）について**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財 源 内 訳 | 合計 |
| 国庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予算額 | 55,374 | 49,000 | 0 | 7,705 | 112,079 |
| うち予算執行機関配当額 | 43,005 | 38,000 | 0 | 6,336 | 87,341 |
| 決算額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 繰越額 | 12,369 | 11,000 | 0 | 1,369 | 24,738 |
| ２ | 予算額 | 38,162 | 46,000 | 0 | 46,662 | 130,824 |
| うち予算執行機関配当額 | 38,162 | 46,000 | 0 | 4,162 | 88,324 |
| 決算額 | 24,562 | 34,000 | 0 | 14,294 | 72,856 |
| 繰越額 | 13,600 | 12,000 | 0 | 32,196 | 57,796 |
| ３ | 予算額 | 104,312 | 109,000 | 0 | 45,312 | 258,624 |
| うち予算執行機関配当額 | 79,042 | 84,000 | 0 | 21,475 | 184,517 |
| 決算額 | 76,217 | 81,000 | 0 | 39,333 | 196,550 |
| 繰越額 | 27,825 | 27,000 | 0 | 825 | 55,650 |

　根拠法令等：海岸法

　　地震津波対策事業は、平成30年度に完了した。引き続き、整備後およそ40年以上が経過した排水機場の設備更新等工事を実施し、また新たに、昭和43年頃から事業着手していた高潮対策事業を、令和元年度から再開した。

　なお、工事等に要する事業費を大阪港湾局、都市整備部住宅建築局に配当して実施しており、令和３年度における事業内容は次のとおりである。

他部局執行分

【大阪港湾局】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業区分 | 漁港名 | 事業費 | 令和３年度実施額 | 内容 |
| 津波越波対策事業 | 田尻 | 129,460 | 123,810 | 田尻川排水機場　設備更新等工事（内、5,650千円は、令和4年度へ繰越） |
| 合計 | 129,460 | 123,810 |  |

【都市整備部住宅建築局】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業区分 | 漁港名 | 事業費 | 令和３年度実施額 | 内容 |
| 津波越波対策事業 | 田尻 | 28,624 | 28,624 | 田尻川排水機場　建屋改修工事及び同工事の工事監理業務 |
| 合計 | 28,624 | 28,624 |  |

※参　考

　令和2年4月1日付けで、高石漁港を高石市へ一部施設(南防波堤)を除き移管を行った。

　南防波堤については、令和2年度実施設計を行い、令和3年度工事実施済。

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業区分 | 漁港名 | 事業費 | 令和３年度実施額 | 内容 |
| 漁港管理事業 | 高石 | 60,000,000 | 38,795,900 | 南防波堤補修工事 |
| 合計 | 60,000,000 | 38,795,900 |  |

漁港･漁業取締グループ

**１　漁港管理事業について**

漁港機能を維持し、利用の円滑化を図るため、漁港内の清掃等の維持管理を行った。

なお、佐野漁港の管理事業費の予算・決算額については、漁港整備グループの漁港管理事業費の

予算・決算額の内数である。

1. 漁港の維持管理について

漁港区域の適正な維持管理及び環境美化を図るため、除草、ゴミ処理、トイレ清掃等に加え、不法投棄物の処理を行った。

清掃委託費等　　　　4,513千円

漁港区域内の進入防止用ネットフェンス及び道路集水桝の補修を行った。また、劣化した道路舗装の補修及び漁港施設の補修工事等を行った。

維持補修費等　　　　4,095千円

整備工事費等　　　　2,876千円

事務所のテレビアンテナ及びブラインドの補修を行った。また、２Ｆ執務室の空調設備改修を実施した。

維持補修費等　　　 　　68千円

設備系改修等　　　　　500千円

（２）漁港管理事務所の維持管理について

佐野漁港の維持管理及び漁業取締船運航管理のため、泉佐野市住吉町９－６に漁港管理事務所を設置し、漁港・漁業取締グループ（常勤職員５名、非常勤職員５名）に加え、平成３０年５月から漁港整備グループ等（常勤職員７名）が勤務公署を当事務所に変更し、大阪府下全漁港の維持管理と整備業務を行った。

業務に必要な庁舎の機械警備、庁舎清掃委託、光熱水費等維持管理に加え、公用車や複写機など執務環境の整備を行った。

維持管理費用　　　　3,221千円（需用費、委託料、賃借料、役務費等）

（３）漁港施設の利用状況（有償分）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：件・円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和元年度 | 令和２年度 | 令和３年度 |
| 件数 | 収 入 額 | 件数 | 収 入 額 | 件数 | 収 入 額 |
| 施設占用許可 | 新規 | 5  | 607,300 | 7 | 863,520 | 7 | 1,137,360 |
| 継続 | 67 | 31,871,460 | 68 | 33,279,420 | 66 | 33,937,210 |
| 岸壁使用許可 | 135 | 2,808,740 | 125 | 2,910,630 | 101 | 2,377,180 |
| 泊地利用届 | 82 | 1,555,820 | 74 | 1,470,670 | 57 | 1,146,030 |
| 行政財産使用許可 | 2  | 6,503,600 | 2 | 6,453,000 | 4 | 7,169,300 |
| 行政財産貸付 |  |  | 1 | 5,529,600 | 1 | 5,606,400 |
| 計 | 291 | 43,346,920 | 277 | 50,506,840 | 236 | 51,373,480 |

**２　漁業取締りについて**

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 |  | 財　　源　　内　　訳 | 合　　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 72,309 | 72,309 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 68,290 | 68,290 |
| ２ | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 17,603 | 17,603 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 15,992 | 15,992 |
| ３ | 予　算　額 | 0 | 0 | 0 | 16,912 | 16,912 |
| 決　算　額 | 0 | 0 | 0 | 16,105 | 16,105 |

根拠法令等：漁業法

水産資源保護法

大阪府漁業調整規則

漁業法令違反の防止と漁業秩序の確立を図るため、漁業取締船「はやなみ」を運航し、漁業操業の指導、監督及び取締り等を実施した。

取締状況等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和元年度 | 令和２年度 | 令和３年度 |
| 出港日数 | 169日 | 187日 | 196日 |
| 早朝取締 | 39回 | 38回 | 42回 |
| 夜間取締 | 2回 | 1回 | 0回 |
| 警告・指導 | 25件 | 21件 | 33件 |
| 検挙 | 1件 | 1件 | 1件 |

**３　漁業取締船「はやなみ」等の維持管理について**

（１）夏期保守点検及び冬期保守点検業務を委託した。

委託料等 　7,370千円

（２）左舷主機関給気圧力センサー交換作業を行った。

維持補修費等　　131千円

海区漁業調整委員会

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財　　源　　内　　訳 | 合　　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予算額 | 2,484 | 0 | 0 | 6,387 | 8,871 |
| 決算額 | 2,484 | 0 | 0 | 3,704 | 6,188 |
| ２ | 予算額 | 2,360 | 0 | 0 | 5,728 | 8,088 |
| 決算額 | 2,360 | 0 | 0 | 4,433 | 6,793 |
| ３ | 予算額 | 2,383 | 0 | 0 | 4,642 | 7,025 |
| 決算額 | 2,383 | 0 | 0 | 3,589 | 5,972 |

　根拠法令等：漁業法

**１　設置根拠法令**

漁業法第１３６条第１項

**２　設置目的**

大阪府の地先海面における漁業に関する事項を処理する。

**３　沿　革**

昭和２５年　３月１４日　漁業法（昭和２４年法律第２６７号）の施行による海区漁業調整委員会制度の発足

昭和２５年　５月１３日　農林省告示（昭和２５年告示第１２９号）による海区の指定（大阪湾海区漁業調整

委員会）

昭和２５年　８月１５日　第１回大阪湾海区漁業調整委員会委員選挙を実施

昭和２５年１０月　６日　大阪湾海区漁業調整委員会第１回委員会を開催

昭和２５年１０月１１日　大阪湾海区漁業調整委員会事務所を設置

昭和３７年　７月１４日　農林省告示（昭和３７年告示第８９１号）による海区の指定の一部改正（大阪海区

漁業調整委員会に改称）

平成２８年　８月　３日　第２１期大阪海区漁業調整委員会委員選挙（無投票）

令和　２年１２月　１日　改正漁業法施より、漁業者委員が公選制から知事選任に変更

令和　３年　４月　１日　第２２期大阪海区漁業調整委員会委員の任命

**４　委員会の権限**

・諮問機関として、漁場計画の策定、漁業権免許、漁業調整規則の制定等に関する知事の諮問

に対して答申する。

・建議機関として、漁場計画の樹立、漁業権の制限・条件付与等について知事に建議する。

・決定機関として、裁定、指示、認定等を行う。主に漁場の使用、水産動植物の採捕等の制限禁止などの指示を関係者に行う。

**５　委員の構成等**

知事が選任する漁業者委員　　　　　　　６人

知事が選任する学識経験委員　　　　　　３人

知事が選任する公益代表委員　　　　　　１人

知事が選任する専門委員　　　　　　　　１人　　　計　１１人

**６　職員の配置**

（大阪府職員定数条例　第２条第７項）

書記　３人（書記長1人、課長補佐1人、主査1人）

**７　業務実績等**

大阪府地先海面で営まれている各種漁業の円滑な操業と漁業秩序を維持するため、適切な調整を図ることに努めた。

（１）会議等の開催実績

委員会　　　８回

委員協議会　　　４回

計１２回

○主な審議、協議内容等

・「漁業許可の公示」について（答申）

・「海区漁場計画の一部改正(案)」について（答申）

・さかなかご漁業の取扱いに係る委員会指示ついて（指示）

（２）全国海区漁業調整委員会連合会会議（書面）

・全国海区漁業調整委員会連合会通常総会

日　時　　令和３年５月２１日（金）（開催通知日）

場　所　　書面

議　事　　令和２年度事業報告、収支決算及び剰余金処分案、令和３年度事業計画及び収支予算案、令和３年度全国海区漁業調整委員会連合会要望書案等について

・令和３年度全国海区漁業調整委員会連合会西日本ブロック会議（書面）

日　時　　令和３年１１月１９日（金）（開催通知日）

場　所　　書面

議　事　　西日本ブロック会議要望事項について、次期開催海区について

内水面漁場管理委員会

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 |  | 財　　源　　内　　訳 | 合　　計 |
| 国　庫 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 元 | 予算額 | 323 | 0 | 0 | 3,381 | 3,704 |
| 決算額 | 323 | 0 | 0 | 2,381 | 2,704 |
| ２ | 予算額 | 304 | 0 | 0 | 2,797 | 3,101 |
| 決算額 | 304 | 0 | 0 | 2,055 | 2,359 |
| ３ | 予算額 | 314 | 0 | 0 | 1,920 | 2,234 |
| 決算額 | 314 | 0 | 0 | 849 | 849 |

　根拠法令等：漁業法

**１　設置根拠法令**

漁業法第１７１条第１項

**２　設置目的**

大阪府の区域内に存する内水面における水産動植物の採捕及び増殖に関する事項を処理する。

**３　沿　革**

昭和２５年　３月１４日　漁業法（昭和２４年法律第２６７号）の施行による内水面漁場管理委員会制度の発足

昭和２５年１０月１８日　大阪府内水面漁場管理委員会第１回委員会を開催

令和　２年１２月　１日　第２１期大阪府内水面漁場管理委員会委員の任命

**４　委員会の権限**

・諮問機関として、漁場計画及び増殖計画の策定、漁業権免許、遊漁規則の認可等に関する知事の諮問に対して答申する。

・建議機関として、漁場計画の樹立、漁業権の制限・条件付与等について知事に建議する。

・決定機関として、裁定、指示、認定等を行う。主に漁場の使用、水産動植物の採捕等の制限禁止などの指示を関係者に行う。

**５　委員の構成等**

（第２１期委員の任期　令和２年１２月１日～令和６年１１月３０日）

知事が選任する漁業者代表委員　　　　　　３人

知事が選任する遊漁者代表委員　　　　　　２人

知事が選任する学識経験委員　　　　　　　３人　　　　計　８人

**６　職員の配置**

なし（大阪海区漁業調整委員会事務局職員が事務を兼務）

**７　業務実績等**

府内河川漁場における増殖計画等について協議するとともに、魚の疾病の拡大を防止するため委員会指示の発動等の措置を講じた。

（１）会議等の開催実績

委員会　　　　２回

計２回

○ 主な審議、協議内容等

・コイヘルペスウイルス病のまん延防止のための委員会指示について（指示）

・令和３年度アユ漁業権河川の増殖目標について（協議）

（２）全国内水面漁場管理委員会連合会会議への出席（書面）

・全国内水面漁場管理委員会連合会役員会、通常総会

日　時　　令和３年５月２１日(金)（開催通知日）

場　所　　書面

議　事　　令和２年度事業報告、収支決算案及び剰余金処分案、令和３年度事業計画及び収支予算案、令和３年度提案書案について。

・全国内水面漁場管理委員会連合会中日本ブロック協議会への出席

日　時　　令和３年１１月３０日（木）（開催通知日）

場　所　　書面

議　事　　令和４年度提案項目（案）について、次期開催県について

中日本ブロック協議会内における照会・協議事項について